

▼INDEX▼

■【内部監査情報】
・令和2年度内部監査報告書について。
■【会計監査人監査情報】
・令和2年度決算監査について。
■【監査ニュース】
・国立大学長選の規制強化　改正案閣議決定　現職の影響力排除 【3/3 河北新報】　外 10 件
■【連載企画】
・魁！！P 塾 「「入学試験に関する監査」の監査報告」編
■【Audit Cafe】
・レジリエンス

表題写真：みちのく杜の湖畔公園の花壇

内 部 監 査 情 報

・令和2年度内部監査報告書について。

令和2年度内部監査基本計画書に基づき行いました、「競争的資金及び標準会計監査」「フォローアップ監査」及び臨時監査として行いました、「入学試験に関する監査」の監査報告書については、令和3年4月13日の運営企画会議、令和3年4月20日の部局長連絡会議において報告しております。

あわせて、監査室の HP にも監査報告書を掲載しておりますので、今回監査の対象となった部局のみならず、本学の業務に関わる教職員の方は一度お目通しいただき、今後業務を行う上で注意すべき点を今一度ご確認くださいますようお願いいたします。



【内部監査計画・報告】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/2-2index.html

会計監査人監査情報

・令和2年度決算監査について

本学の会計監査人である『有限責任監査法人トーマツ』による会計監査人監査は、決算監査の時期を迎えておりますが、これまで、監査対象部局の皆様には、監査資料の準備をはじめ、実地での監査やオンラインでのヒアリング対応等、お忙しい中ご協力いただきまして、ありがとうございました。

4月27日付で実施について通知し、監査内容及び準備資料の詳細については順次ご連絡しておりますので、決算監査の終了まで、引き続きご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

【会計監査人監査】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/3-3index.html（概要）

監査ニュース

・国立大学長選の規制強化　改正案閣議決定　現職の影響力排除 【3/3 河北新報】
・東大執行部女性過半に　来年度から　多様な視点取り入れ 【3/3 日本経済新聞】
・神戸大入試　出題ミス 【3/4 読売新聞】
・北海道大入試で出題ミス 【3/6 読売新聞】
・ゲノム解析で創薬研究　弘前大発ベンチャーに投資　東北大ファンド 【3/10 河北新報】
・大学発 VB へ出資解禁　指定国立大 9 校　相乗効果に期待
施設・設備　研究成果活用　全国立大で可能に【3/11 日刊工業新聞】
・阪大、信用格付け取得　大学債の発行へ弾み 【3/19 日本経済新聞】
・日本版大学ランキング　東北大　今年もトップ　英誌 THE 調査、2 位は東工大 【3/26 日本経済新聞】
・一般入試も面接順ミス　宮教大・合否影響なし【3/26 河北新報】
・近畿大教授 3300 万円不正か　業者に冷蔵庫など買わす　架空請求 【3/26 毎日新聞】
・東北大入学式　コロナで延期 【3/28 河北新報】

連載企画



大学の中で行き場のなくなった不良職員たちを集め、過激なスパルタ教育を施すＰ塾。
不良職員たちを更生させるため、毎回、Ｐ塾長が大学業務の真髄を叩き込む。
第12回となる今回は、「入学試験に関する監査」の監査報告についてです。



今回は、「入学試験に関する監査」の監査報告について、解説を行うこととする！！

入学試験に関する監査は、令和2年度に本学において、個人情報の漏えいを含む入学試験に関するインシデントが発生したことを受けて、以後実施される入学試験に際しインシデントを防止するため、学内の入学試験関係の事務手続を確認する必要があったことから、令和2年12月に臨時で実施しました。

主な監査手続として、（1）入学試験の実施体制、（2）入学試験合否判定資料の作成状況、（3）受験者への入学試験に係る各種通知実施状況、（4）入学試験に関するインシデント（発生のおそれを含む）事案への再発防止の対応状況について確認いたしました。

監査結果については、4月20日の部局長連絡会議で報告の後、同日付けで、監査対象部局に監査報告書をお送りしました。今回は、当該監査で**検出された事項**や**取り組み事例**等について、説明していきたいと思います。

＜検出事項＞

受験者への入学試験関係の各種通知実施状況

受験者への入学試験関係各種通知の封入・封緘作業が単独でなされ、当該通知発出に際し、複数人による確認が行われていなかった。

文部科学省から発出されている「令和3年度大学入学者選抜実施要項　第13の3（4）」及び令和2年12月2日付け2高大振第9号「大学入学者選抜における出題・合否判定ミス等の防止について（通知）」記4において、**「合否判定結果の公表等においては、追加合格者の決定も含め、複数の担当者により二重、三重に点検を行う」**ことが要請されています。

単独で作業が完結することにより、各種通知の誤送付等の重大な入試インシデントにつながる危険性を補正する機会を逸することになるため、速やかな改善措置を依頼いたしました。

入学試験に関するインシデントが発生した場合、受験者はもとより、本学の社会的信用の失墜や各種法人評価への波及等、本学の運営に多大な影響を及ぼすことから、適切に実施いただくとともに、本学においては、入学試験に関するもののみならず、教職員に関する情報や病院で取り扱う診療情報等、取り扱う個人情報が多岐に渡ることから、個人情報の取り扱い状況を確認し、適切に管理くださるよう、併せてお願いいたします。

＜取り組み事例＞

入学試験に関するインシデント防止に向けた取り組み

教育・学生支援部で各部局に対して活用を推奨している「学部編入学試験及び大学院入試ミス防止のためのチェックリスト」を、部局独自に新たなチェック項目を追加する等して活用している。

上記は、**入学試験に関するインシデント防止の強化が図られている取り組み事例**として、共有させていただきます。

なお、内部監査報告書は、以下の当室ホームページに掲載しておりますので、参照ください。
【「入学試験に関する監査」内部監査報告書】は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/plan_report/report/2report-nyuugakusiken.pdf

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「レジリエンス」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。



桜の季節もあっという間に過ぎ去り、去年を思い出してみると、ちょうど同じ時期にコロナで緊急事態宣言が発令されていました。今年もゴールデンウィークにまる被りしたなぁという残念な気持ちが正直なところです。

ところで実は自分、コロナ禍にならなければ決断できなかっただろうことがあります。それは、**「歯列矯正」**です。とても恥ずかしいのですが、いわゆる「ガチャ歯（正式には「叢生」というそうです。）」なのです。学生の時に矯正の話もあったのですが、当時の諸々の事情もあり結局行いませんでした。それからずっと、いつかはしないとなぁ、とは思いつつも、ずるずると月日が流れてしまいました。仙台に来て、とりあえず話だけでも聞こう！と思い、矯正歯科に行ったのですが、「上下 2 本ずつ計 4 本抜歯する必要がありますね～。」と言われ、私の決心はもろくも崩れ去りました。健康な歯を 4 本も抜くくらいなら今のままでいい、と思ってしまったのです。しかし、鏡を見るたび自分の歯並びは気になる…。

そうこうしているうちに世界的にコロナがまん延し、マスク必着の世の中になってしまいました。そんなある日、友人が言いました。「歯科矯正を考えているんだけど、マスクしないといけない今がチャンスだよね。」と。「確かに！」と思った私は、かかりつけの歯科医師さんの紹介で、再度矯正歯科へ。そこでも 4 本抜歯が必要と言われ、やはり健康な歯を抜くのか…と一瞬ひるみましたが、「4 人掛けの椅子に 6 人座っているような今の状態の歯並びの方が不健康です。」という一言に覚悟を決め、抜歯して矯正を始めることにしました。



とはいえ、いざ歯を抜くとなると恐怖です。歯をぐりぐりされているときは、力の限りハンカチを握りしめていました。そして抜いた後のぽっかりとあいた穴を見ると、これまで自分の体の一部だったものがなくっていることを目の当たりにして寂しい気持ちに…。しかし、1週間もすると徐々に穴が狭まっていき、1ヶ月後にはほぼ穴が埋まっています。人の体はこんなにも早く対応する力があるんだなぁと、不思議と感動しました。

現在、矯正器具を装着し始めてまだ数ヶ月のため、見た目にわかるほどの歯の移動はありませんが、調整後は食事の際の痛みが強く、食べることが好きな私にとっては食事が満足できないというのは、想像以上にストレスを感じます。ですが、数日すると痛みも落ち着いてくるので、これも体が上手に対応しているのだと思うと、頑張ろうと思えます。

最近、**「レジリエンス」**という言葉をよく耳にしますが、本来**「復元力」**や**「回復力」「弾力」**を意味します。抜歯後徐々に穴が埋まっていったり、歯の移動で痛みがあっても数日で止んだり、まさに人体の「レジリエンス」を体験しているところです。コロナ禍においても、なんだかんだ世の中も柔軟に対応しているのかなと思い、「レジリエンス」の大切さを、身をもって実感している今日この頃です。

（監査室　T）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは…

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
022-217-4874（監査室長：石垣）
022-217-5680，4880（菅野、小原、深沢、武田、早坂）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp

メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。
© 2010 Audit Office Tohoku University